

5 「豪雨災害の現状と復興を学ぶバスツアー」が開催されました

八木学区復興まちづくり協議会の主催により10月5日に、「土砂災害追悼10周年バスツアー」が開催されました。

最初に、城山北中学校そばの慰霊碑で犠牲者の追悼が行われました。

次に、国土交通省の説明による303号堰堤の見学、その後、復興工務係職員による川の内線の事業説明を現地で行い、普段は間近で見ることのない施工現場の様子を見学していただきました。最後に、広島市豪雨災害伝承館で防災学習が行われました。伝承館では、青少協の方々に「かまどベンチ」で豚汁を調理していただき、豚汁を美食したり、牛田新町子ども会と協同で避難所で使用される段ボールベッドの組立体験などが行われました。



303号堰堤の見学



川の内線の事業説明



段ボールベッドの組立体験

6 八敷公園（緑井第八公園）防災訓練が開催されました

緑井七丁目の八敷公園（緑井第八公園）で、八敷福祉会自主防災会の主催により10月6日に、防災訓練が開催されました。

当日は、安佐南消防署警防課による講習や地震体験、復興工務係による防災あずま屋やかまどベンチなどの公園内施設の説明や体験、炊き出し訓練など様々な訓練が行われました。

今回の訓練を通じて、地域の皆様の防災意識がより高まったことと思います。今後も、地域コミュニティを育む拠点として、地域の皆様に愛される公園になることを期待しています。



会場の様子



防災あずま屋



炊き出し訓練



地震体験車

八木・緑井地区 復興だより

令和 6 年 12 月発行



発行

安佐南区役所 農林建設部
地域整備課 復興工務係

- 1 都市計画道路 長束八木線（6工区）の整備について … 1ページ
- 2 都市計画道路 川の内線の橋りょうについて … 2ページ
- 3 安佐南1区125号線（レジデンス梅林前）の歩道整備について … 3ページ
- 4 八木集会所の隅切り設置について … 3ページ
- 5 「豪雨災害の現状と復興を学ぶバスツアー」が開催されました … 4ページ
- 6 八敷公園（緑井第八公園）防災訓練が開催されました … 4ページ

1 都市計画道路 長束八木線（6工区）の整備について

長束八木線（6工区）は、令和6年2月に一部区間（約140m）の工事に着手し、10月末に完了しました。（道路は行き止まりとなるため、当面は通行できません。）

また、8月には緑井側6工区両端の2箇所（①、②）で新たに工事を発注し、引き続き工事を進めてまいります。



令和6年4月



令和6年11月



①
 工事名：長束八木線（6工区）道路新設工事（6-2）
 受注者：㈱尼子建設
 工事概要：道路新設 約70m
 工期：令和7年3月24日まで

②
 工事名：長束八木線（6工区）道路新設工事（6-1）
 受注者：㈱田村建設
 工事概要：道路新設 約200m
 工期：令和8年3月24日まで

2 都市計画道路 川の内線の橋りょうについて

川の内線の橋りょうは、現在、全ての橋桁を架設し、いよいよ全貌が見えており工事の最終段階を迎えています。

JR可部線より山側のコンクリート製橋桁の工事（極東興和(株)施工）は、10月に橋桁の架設作業を終え、現在はコンクリート床版の工事を行っています。

また、古川をまたぐ鋼製橋桁の工事（株横河ブリッジ施工）は、10月にコンクリート床版の工事を終え、現在は壁高欄等の工事を行っています。

今後は、舗装工事や照明灯の設置工事、国道54号との交差点に信号機を設置する工事を行う予定です。

今年度末の完成に向けて工事は大詰めを迎えますが、安全第一で進めてまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

工事名：
川の内線橋りょう上部工事
(その2)
受注者：極東興和(株)
工事概要：
コンクリート上部工184m
(P3-A2区間)



工事名：
川の内線橋りょう鋼上部工事
(5-2)
受注者：株横河ブリッジ
工事概要：鋼上部工74m
(A1-P2区間)

過去の「広島市復興工事事務局だより」等については
広島市ホームページでご覧いただけます。
<https://www.city.hiroshima.lg.jp//site/hukkoushien/141899.html>



発行 安佐南区役所 農林建設部 地域整備課 復興工務係
(〒731-0103 安佐南区緑井六丁目29番28号 Tel : 082-877-3354)

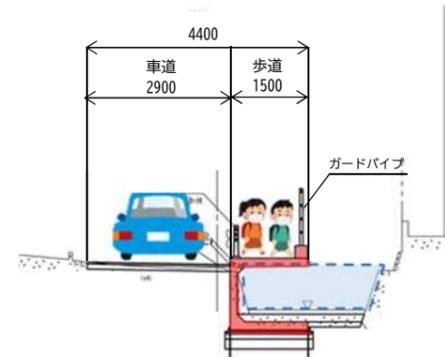
3 安佐南1区125号線（レジデンス梅林前）の歩道整備について

10月1日より、レジデンス梅林（八木三丁目11番地先）前において、八木用水の擁壁を一部撤去して、C型ブロックの擁壁を設置して歩道を新設する工事を行っています。

C型ブロックの設置では、「マルチスライド工法」を採用しました。これは、クレーン等の重機が使用できない狭い箇所にもレールを設置し、その上に鋼球を敷き詰め、さらにC型ブロックを乗せた後、滑走させ移動し設置していく工法です。

これにより、車両との通行が明確に分離され、児童がより安心・安全に通行できる環境が整います。

現在、年内の完成に向けて工事を進めています。周辺にお住いの方には、車両通行止めによる交通規制により、大変ご迷惑をおかけしますが、安全第一で進めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。



4 八木集会所の隅切り設置について

緊急車両等の通行を容易にするため、隅切りを設置する工事を行います。

10月に工事契約を締結し、現在、移設先の電柱の設置を終え、工事の着手に向けて準備を進めているところです。

工事期間中は、交通規制等で皆様にはご不便をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

